

幼児・小学校低学年向け ねらい：雷の危険性を知り、雷鳴が聞こえた時の避難場所や行動を理解することができる。

流れ	学習内容・活動	○主な発問（予想される反応）、留意点等	備考
10分	1 雷に関心を持たせる	○雷の音を聞いたことがある？ ○ゴロゴロっていう音は、どんな気持ちになる？ ・怖い、びっくりする	・雷の写真
	2 雷の危険性を理解する	○雷はどうして怖い？ ・大きい音だから ・ぴかっと光るから ※人にも落雷があることを知る	参考) 令和7年（2025年）6月9日付け 教安第202号、教体 第370号「落雷事故 の再発防止について」
	3 避難場所を知る	○どこが安全ですか？ ・部屋 ・教室 ※室外の避難場所、車内も安全であることを知る ○園・学校のまわりの雷雲の様子を見てみましょう。 ※雷雲の様子を見ることができることを知る	
	4 落雷事故に備える行動を確認する	○ゴロゴロと聞こえた時はどうしたらいいですか？ ・部屋、教室に入る ※周りの人にも伝えられるように促す ※雷雲が近付いていないサインを確認しましょう ・黒い雲がない・雷鳴がない・冷たい風が吹いていない等 ※「ゴロゴロ ストップ!」などの合言葉を声に出す	・雷ナウキャスト（電子黒板等で可視化） ・別添2「チェックリスト」参照

小学校中・高学年向け ねらい：雷の特徴を知り、雷ナウキャストの使用方法が分かる。

流れ	学習内容・活動	○主な発問（予想される反応）、留意点等	備考
10分	1 雷に関心を持たせる	○雷が鳴ったとき、どんな気持ちになりますか？ ・怖い、びっくりする	・雷の写真、教師等の体験エピソード等
	2 雷の危険性を理解する	○雷が鳴る前にはどのようなことが起こりますか？ ・雨が降る ・空が暗くなる ※落雷の予兆がないこともあることを知る ※雷鳴が聞こえたら既に危険な状況であることを知り、周りに知らせる ○雷はどこに落ちると思いますか？ ・家 ・高い木 ※人体は電気を通しやすく、落雷に遭う可能性があることを知る	参考) 令和7年（2025年）6月9日付け 教安第202号、教体 第370号「落雷事故 の再発防止について」
	3 避難場所を知る	○どこに避難するといいますか？ ・校舎 ・車の中 ・木の下 ・電柱近く ※木の近くや電柱近くは側撃の危険があることも知る	
	4 落雷事故に備える	○雷の情報はどこで得ることができますか？ ・天気予報 ○雷ナウキャストを一緒に使ってみましょう。 ・黄色になっている ・紫色もあるよ ○雷雲が近づいていないサインを確認しましょう。 ・黒い雲がない・雷鳴がない・冷たい風が吹いていない等	・雷ナウキャスト（電子黒板等で可視化） ・別添2「チェックリスト」参照

中学校・高校向け ねらい：落雷事故について知り、雷ナウキャストを活用して落雷事故を防ぐ方法を理解する。

流れ	学習内容・活動	○主な発問（予想される反応）、留意点等	備考
10分	1 落雷事故について知る	○部活動中にグラウンドで落雷があり負傷した事例を紹介。 ※落雷の予兆がないこともあることを知る	・気象庁の落雷統計、教師等の体験エピソード等
	2 雷の危険性を理解する	○木と人はどちらが電気を通しやすいと思いますか？ ※人体は60%が水分であり、木よりも電気を通しやすく木の近くにいると側撃が起きる可能性があることを知る ○金属製品を身に付けていると落雷を受けやすいと思いますか？ ※金属製品の着用有無は落雷に関係ないことを知る	参考) 令和7年(2025年)6月9日付け教安第202号、教体第370号「落雷事故の再発防止について」
	3 避難の場所・方法を知る	○避難場所がないときはどうしますか？ ・低い姿勢を取る ・高い物体から離れる ※電柱や鉄塔などの高い物体を45度以上の角度で見上げる範囲で4m以上離れる ○学校周辺の雷雲の様子を雷ナウキャストで見てください。 ・熊本は今黄色になっている ・紫色のところもある 等 ※雷ナウキャストの見方、避難の判断基準について確認する ※雷鳴が聞こえたら周りにも知らせる	別添1「絵」参照 雷ナウキャスト（電子黒板等で可視化） ※60分先まで10分刻みの予測
	4 落雷事故に備える	○今日からできる行動をグループで共有しましょう。 ・朝から天気予報を見る ・避難場所を確認して外で活動をする ・雷ナウキャストがすぐに確認できるようにする ※正しい知識と事前準備で安全に過ごせることを確認する ※天気予報を毎日見て雷の情報にも関心を持つよう促す ○積乱雲（雷雲）が近付いていないサインを確認しましょう。 ・黒い雲がない・雷鳴がない・冷たい風が吹いていない等	・別添2「チェックリスト」参照